

# 「地域密着型金融」の取組み状況

平成30年4月～平成31年3月

高崎信用金庫

## 「地域密着型金融」の取組み状況（平成30年4月～平成31年3月）

当金庫では、平成30年度の重点課題である「支援力・営業力の深化×進化(しんか)」に向けて、重点施策の一つに「地域密着型金融・課題解決型金融の推進」を掲げ、以下の各施策を実践してまいりました。これからも、これらの取組みを通じて、地域において利用しやすい金融機関をめざすとともに、地域経済、地域社会の活性化に向け、地域金融機関としての社会的使命を果たしていく方針です。

- 創業支援の取組強化
- 本業支援の取組強化
- 経営改善・事業再生支援の取組強化
- 事業承継支援の取組強化
- 地域活性化支援態勢の強化
- 事業性評価融資の精度向上
- 顧客階層・顧客ニーズに応じた商品・サービスの充実
- 地域や利用者に対する積極的な情報発信

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
○創業支援の取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高崎商工会議所との連携を強化するとともに、創業希望者が創業計画書を作成する際のアドバイスや、創業後、間もない方々へのフォロー訪問を実施するなどの創業支援に取り組みました。</li> <li>・高崎市における創業率の向上を目指すことで地域を活性化させるため、高崎市、高崎商工会議所、およびトーマツベンチャーサポート株式会社と連携し、「高崎モーニングピッチ」を平成30年度は全3回開催しました。</li> <li>・高崎商工会議所主催の「創業支援セミナー」および「創業塾」に連携支援機関として協力しました。</li> <li>・上毛新聞社主催の「群馬イノベーションアワード2018」にフィナンシャルサポーターとして協賛しました。</li> <li>・創業者の皆さまの幅広い資金ニーズにお応えするため、日本政策金融公庫との協調融資商品「たかしん創業支援資金『ドリーム・サポートplus』」の取扱いを平成30年6月1日より開始しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業・新事業支援先数 46先</li> </ul>

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
<p>○ 本業支援の取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 営業店長自ら率先垂範の上、自店の融資取引先および見込み先を効果的に訪問し、深耕開拓、実績把握、経営支援に取り組み、付加価値の高い提案・営業活動を実践しました。</li> <li>・ お取引先企業や住宅ローン利用者の皆さまからの資金繰り安定要請に応えるため、平成21年11月より出張所を除く営業店窓口を設置した「特別相談窓口」を30年度も継続して設置し、新規融資のみならず、貸出金の返済条件緩和などのご要望や創業に関するご相談などにも柔軟に対応しました。</li> <li>・ 皇位継承に伴う10連休を控え、円滑な資金繰りのご相談に応じるため、営業店やたかしん相談プラザに「10連休に係る資金繰り相談窓口」を設置しました。(平成31年3月11日～4月26日)</li> <li>・ 事業者の決済機能の効率化と地域のキャッシュレス化を推進するため、株式会社Origami(オリガミ)と平成30年10月23日に業務提携し、スマートフォンアプリを利用した決済サービスの導入支援を開始しました。</li> <li>・ 事業者の皆さまが抱えるさまざまな課題に対して、共に向き合い、解決に向けた手法を考えるために「事業サポート相談申込書」を活用して、課題解決に向けたサポートを行いました。</li> <li>・ 販路拡大や業務委託、工事の受注等、企業間のビジネスニーズのマッチングに積極的に取り組みました。</li> <li>・ 群馬県産業支援機構および一般社団法人群馬県中小企業診断士協会の協力のもと、「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」に関する個別相談会を開催しました。(平成30年4月11日)</li> <li>・ 新入・若手社員を対象に、社会人としての基礎を学んでいただく「新入若手社員研修」を開催し、39名の参加がありました。(平成30年4月24日)</li> <li>・ たかしん新世紀クラブ講演会「社員満足度日本一を目指して！」を開催し、71名の参加がありました。講師：オークス株式会社 代表取締役 佐藤俊之氏(平成30年6月7日)</li> <li>・ たかしん新世紀クラブ・高信経友会合同講演会「誰も語らない日本経済の行方～輝く組織・輝く人は～」を開催し、56名の参加がありました。講師：経済ジャーナリスト・作家 渋谷和宏氏(平成30年11月15日)</li> <li>・ 「飲食店の開業を目指す方必見！飲食店経営・成功の法則」をテーマとした講演会を開催し、75名の参加がありました。また、個別相談会を実施しました。(平成30年10月9日)</li> <li>・ 「平成31年度中小企業支援施策セミナー」を開催し、47名の参加がありました。(平成31年3月6日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業サポート相談申込み 278件</li> <li>・ ビジネスマッチング 実績 12件</li> <li>・ 認定支援機関として補助金申請をサポート 採択実績 2件</li> </ul>
<p>○ 経営改善・事業再生支援の取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般社団法人群馬県中小企業診断士協会や株式会社船井総合研究所との連携による「たかしん1日巡回経営相談サービス」を実施しました。</li> <li>・ 平成30年度は132先を経営改善支援先に選定し、支援活動に取り組みました。            ランクアップ率            &lt;定義&gt; ランクアップ先数17先 ÷ 経営改善支援取組み先数132先            経営改善支援取組み率            &lt;定義&gt; 経営改善支援取組み先数132先 ÷ 期初債務者数(正常先を除く)707先            再生計画策定率            &lt;定義&gt; 再生計画策定先数78先 ÷ 経営改善支援取組み先数132先</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1日巡回経営相談サービス            実施先数 I型 101先 II型 12件</li> <li>・ ランクアップ先数 17先            ランクアップ率 12.9%</li> <li>・ 経営改善支援取組み率 18.7%</li> <li>・ 再生計画策定率 59.1%</li> </ul>

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
<p>○ 事業承継支援の取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「事業承継ヒアリングシート」を活用し、質問に回答していただくことを通じて、事業承継に向けた準備状況の確認を行うほか、未着手の場合には事業承継計画の策定支援を行うなど、早期の事業承継に向けた支援を行いました。</li> <li>・ 平成30年度改正「事業承継特別税制」や第三者承継専門機関の活用など、事業承継に関するセミナーを「後継者あり」と「後継者未定」の事業者に別けて開催し、「後継者あり」の事業者68名、「後継者未定」の事業者28名、合計96名の参加がありました。(平成30年10月19日)</li> <li>・ 地域事業者の円滑な事業承継に向けた支援を強化するため、群馬県内に本店を置く金融機関とともに、一般社団法人群馬県商工会議所連合会と「中小企業等の事業承継支援に関する連携協定」を締結しました。(平成31年3月19日)</li> </ul>	
<p>○ 地域活性化支援態勢の強化 (地域の面的再生への積極的な参画)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の未来を担う人材の育成と斬新なアイデアを新たなビジネスモデルとして活用し、地域の活性化に貢献することを目的に「たかしんビジネスプランコンテスト2018」を開催しました。</li> <li>・ 上野三碑がユネスコ「世界の記憶」に登録されたことを記念した定期積金を取扱い、募集総額の0.02%にあたる116万6,836円を上野三碑の普及・保全活動等の一助として高崎市に寄付しました。</li> <li>・ 上野三碑ロゴマークを役職員の名刺へ印刷したほか、各店にのぼり旗を設置するなど、地域の貴重な文化遺産である上野三碑の認知度向上に取り組みました。</li> <li>・ 群馬デスティネーションキャンペーン、東京オリンピック・パラリンピックに向けた観光事業を支援するため、群馬デスティネーションキャンペーン等支援資金特別協調融資「たかしん観光応援団」の取扱いを平成30年11月1日より開始しました。</li> <li>・ 少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化への対応策として、群馬県が取り組んでいる「ぐんま結婚応援パスポート」事業に協賛し、住宅・自動車・個人ローンに「結婚応援特別優遇金利」を適用しました。</li> <li>・ 子育て家庭を応援するため、群馬県の子育て支援事業「ぐんまちよい得キッズパスポート事業」に協賛し、住宅・自動車・教育ローンに「子育て支援金利」を適用しました。</li> <li>・ 女性が仕事と子育てを両立するノウハウを学ぶセミナー「たかしんママサークル」を開催し、当金庫職員やお客さま29名の参加がありました。(平成30年10月18日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総契約額 58億3,418万1,744円</li> <li>・ 寄付金額 116万6,836円</li> <li>・ 「結婚応援特別優遇金利」実績 自動車ローン 6件 13百万円</li> <li>・ 「子育て支援金利」実績 住宅ローン 22件 411百万円 自動車ローン 136件 298百万円 教育ローン 97件 268百万円</li> </ul>
<p>○ 事業性評価融資の精度向上 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お取引先企業の事業の内容や成長可能性等を適切に評価し(事業性評価)、地域金融機関として、担保・保証に過度に依存することなく、資金の円滑な供給に努めました。</li> <li>・ 事業性評価の結果などにに基づき、経済産業省が作成した支援機関と企業との対話ツールである「ローカルベンチマーク」も活用し、お取引先企業の労働生産性向上などの経営改善支援に取り組みました。</li> </ul>	

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
<p>○ 顧客階層・顧客ニーズに応じた商品・サービスの充実 (地域の面的再生への積極的な参画)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客さま本位の業務運営に関する取組方針に基づくセミナーを開催しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「資産運用セミナー」 講師：アライアンス・バーンスタイン株式会社 三橋雄二氏 参加40名(平成30年5月29日)</li> <li>・「資産運用・経済セミナー」 講師：アライアンス・バーンスタイン株式会社 若草創氏 参加26名(平成30年11月21日)</li> </ul> </li> <li>・後見人による不正引出しを防止し、被後見人の財産を安全・適切に管理する「後見制度支援預金」の取扱を平成31年2月1日より開始しました。</li> </ul>	
<p>○ 地域や利用者に対する積極的な情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスクロージャー誌やミニ・ディスクロージャー誌、ホームページ等を通じて、当金庫の経営内容や地域密着型金融の取組みなどに関する情報を積極的に発信しました。</li> <li>・地域のお取引先企業約500社のご協力のもと、「たかしん景況レポート」を四半期ごとに発行し、高崎地区の景気動向として地域の皆さまに情報提供しました。</li> </ul>	
<p>○ 上記重点施策以外の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当金庫では、持続可能な社会の形成に向けて、環境への負荷の軽減に継続的に取り組むため、平成30年4月1日に制定した「高崎信用金庫 環境方針」に基づき、環境活動に取り組んでいます。</li> <li>・環境問題への取組みの一環として、毎年4月に、前年度にカードローン「たかしんエコきやつする」をご契約いただいたお客さま1人につき100円を当金庫が拠出し、公益社団法人群馬県緑化推進委員会(緑の募金)に寄付しております。</li> <li>・環境に優しい通帳等の使用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合口座通帳、普通預金通帳、定期預金通帳および定期積金通帳には、製造過程にグリーン電力を、印刷時に植物油インキとF S Cミックスの用紙を使用</li> <li>・現金封筒には、製造過程にグリーン電力を、印刷時に国産竹配合パルプ(竹紙)を使用</li> <li>・お客さまに粗品を進呈する際などに使用するサービス品袋の一部には、石油資源の節約とC o 2排出削減につながるサトウキビ由来の植物性プラスチックを使用</li> </ul> </li> <li>・二酸化炭素を排出しない、環境にやさしい小型電気自動車を平成30年度末現在4台配備</li> <li>・5～9月はクール・ビズ、12～3月はウォーム・ビズを実施し、地球温暖化防止運動へ全役職員が取り組みました。</li> <li>・地域貢献活動の一環として、高崎市の「たかさきアダプトまち美化活動」に賛同し、烏川河川敷の環境保全を目的に、役職員ボランティアによる清掃活動を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>第24回 平成30年 7月28日 雨天中止</li> <li>第25回 平成30年10月27日 参加者 45名</li> <li>第26回 平成31年 3月9日 参加者 57名</li> </ul> </li> </ul> <p>平成23年度よりの累計参加者2,579名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記同様、地域貢献活動の一環として、毎月1回、全営業店で店舗周辺の清掃活動に取り組みました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寄付金額 5,800円</li> <li>【参考】平成19年度～30年度 寄付金累計額 539,700円</li> </ul>

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
○ 上記重点施策以外の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域を受験生やそのご家庭を応援するため、受験料の払込みをされたお客さまに「合格祈願合格（五角）鉛筆」を進呈しました。</li> <li>・ 地域の金融教育の向上に貢献するため、「夏休み子ども金融教室」を開催し、小学生とその保護者合計50名の参加がありました。本店内の見学やお金に関するクイズ、1億円の重さの体験など、楽しみながら「お金」について学んでいただきました。（平成30年8月2日）</li> <li>・ 金融業務に関心のある地域の学生に就業体験の機会を提供するため、短期大学生5名、高校生3名のインターンシップを受け入れました。信用金庫の役割や業務への理解を深めてもらうとともに、ビジネスマナーの習得、営業店での実習など、さまざまな体験をしていただきました。</li> <li>・ 青少年の健全育成を目的として、文化やスポーツ、教育の振興に資するため、高崎市（公益財団法人高崎財団）へ100万円を寄付しました。（平成31年3月19日）</li> <li>・ 文化、芸術の振興を図るため、本店内のギャラリーにてさまざまな企画展を開催しました。</li> <li>・ 全店舗に設置したAED（自動体外式除細動器）の効果的な活用を図るため、高崎市等広域消防局の協力のもと、職員向けに「普通救命講習会」を開催しました。 平成30年 9月 7日 41名受講（これまでに延べ649名が受講）</li> <li>・ 昨今多発している「キャッシュカード手交型詐欺」などの特殊詐欺被害を防止するために、平成31年2月15日より年金支給日に合わせ全営業店での声掛けとともに、詐欺防止チラシなどを配布しています。</li> <li>・ 献血運動を実施し、延べ112名の役職員が参加しました。（平成30年6月14日、平成31年1月17日）</li> <li>・ 「しんきん愛の募金活動」を行い、募金は一般社団法人群馬県信用金庫協会を通じて、上毛新聞「愛の募金」へ寄付しました。</li> <li>・ 「第6回榛名山ヒルクライムin高崎」に役職員40名が大会ボランティアとして参加しました。（平成30年5月19日、20日）</li> <li>・ 「第28回ぐんまマラソン」に協賛するとともに、役職員38名が大会ボランティアとして参加しました。また、職員とその家族100名がランナーとしてマラソンに参加しました。（平成30年11月3日）</li> </ul>	